

東日本大震災・ 原発震災10年、 そのあとに

医療・福祉・生活者の視点からの提言

兵庫県保険医協会／協会西宮・芦屋支部 編

被災地に継続訪問し、
地域や人々に寄り添った
地道な交流で
多くのことを学んできた。



被災地の復興住宅居住者、農家、詩人、住職、
医師、看護師、歯科医師、歯科衛生士、
薬剤師、管理栄養士、研究者など

32人からの提言

A5判192頁
定価(本体2000円)+税
ISBN978-4-86342-292-6

住民本位の復興と
支援制度の拡充はまだまだ不十分。
大震災10年を前に
被災地復興に役立てる
課題を明らかにする。

CONTENTS

第一部 阪神・淡路大震災

1 巨大災害と開業医／2 阪神・淡路大震災の25年間の復興検証を／3 阪神・淡路大震災でのアスベスト被曝／4 阪神・淡路大震災借り上げ復興住宅の立ち退きをめぐって／
●心のケア——被災地での一胡演奏活動で感じたこと

第二部 東日本大震災——青森、岩手、宮城

1 無医村に診療所をつくりました／2 大震災・津波から9年経過した大槌町・釜石市の医療の現状／3 ソフト面の復興／4 高齢になっても認知症になっても大丈夫な陸前高田市へ／5 多職種連携に端を発した「食べる」取り組み／6 気仙沼市での高齢者の現状と「栄養パトロール」活動／7 鳥の海歯科医院の被災と再建／8 被災時の薬の供給と服薬支援／9 被災者自身が語る震災からの9年／10 Music is Only A Small Part of It

第三部 東日本大震災——福島原発事故

1 原発のない世界へ／2 原発事故後の2つの課題／3 世界的災害からの世界的復興を成し遂げたい／4 東日本大震災・原発事故を乗り越えて／5 東日本大震災後のメンタルヘルス／6 原発事故「避難指示のみすぎわ」診療所での9年／7 原発事故を二度とくり返してはいけない／8 減災にも生かしたい飯館村の食と暮らし／9 飯館村の被災地に花園をつくる／10 戦後日本社会における人間、教育、原発など／●地道に続けるチャリティーコンサート

第四部 熊本地震

1 天災ではなく人災／2 熊本地震から4年／3 誤嚥性肺炎の歯科口腔ケアの重要性／4 「震災関連死」を防ぐために／5 外国人から見た大震災

兵庫県保険医協会
TEL 078・393・1801 FAX 078・393・1802

発行 | クリエイトかもかわ
ホームページ www.create-k.co.jp

注文書	震災復興・原発震災提言シリーズ10		兵庫県保険医協会／協会西宮・芦屋支部●編		冊	
	東日本大震災・原発震災10年、そのあとに 医療・福祉・生活者の視点からの提言					
	(フリガナ) 氏名	住所〒				
	所属協会名	メール				
	電話番号					